

相模

第532号
令和5年4月1日

www.samukawajinja.jp
S A G A M I





相模國 一之宮 寒川神社

一、御祭神

寒川比古命(さむかわひこのみこと)
寒川比女命(さむかわひめのみこと)

寒川神社は、寒川比古命・寒川比女命を奉祀申し上げ、二柱の御祭神を寒川大明神と奉称しています。

寒川大明神は、相模國を中心に広く関東地方を御開拓になられ、衣食住など人間生活の根源を開発・指導されました関東地方の親神様です。

一、御由緒

当神社の創建は古く、『惣国風土記』には雄略天皇(457-479年)の御代に奉幣があつたと記されています。また、『寒川文書』には神亀4年(727年)社殿建立と伝えられ、『続日本後紀』には承和13年(846年)に神階従五位下を授けられたと記載されています。さらには醍醐天皇の御代に制定された延喜式においては、相模國唯一の名神大社と定められ、当神社は少なくとも約1600年の歴史を有する古社といえます。

特に古くから唯一の八方除の守護神として、地相家相・方位日柄厄年などに由来する災難をとり除き、福德開運をもたらし、日々の暮らしに限りない恩恵を与えて下さる御神徳は広大無辺です。

この八方除の御神徳は、全国各地より敬仰され寒川大明神を奉戴する崇敬者は年々増加し、篤い信仰を集めています。

一、御神域

神聖なる神嶽山を背に境内は約1万5000坪となっており、緑豊かな樹木に囲まれています。神門、手水舎に続いて、平成9年10月に厳肅の中にも絢爛に輝く銅板葺、総木曾檜造りの御本殿のほか、幣殿、拝殿、翼殿、廻廊などが完成致しました。

また御本殿の奥庭「神嶽山神苑」は、御社殿御造営10年を記念致しまして、大規模に整備を行い、平成21年に開苑致しました。



公式Instagram
samukawa_jinja_official



当神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



公式チャンネル



当神社の祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。今後も様々な行事の様子を発信していきますので、皆様のチャンネル登録をお願いします。



公式ラインアカウント



当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。Instagram以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。



公式フェイスブック



当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。公式Instagramとリンクしています。ご一緒に登録をお願いします。

ご登録お待ちしております



社報『相模』电子版
配信のご案内



寒川神社の祭典・行事のご案内を社報「相模」电子版としてお届けします。是非、ご登録ください。



❖メールは毎月1日に配信致します。
❖神社ホームページよりご登録ができます。
<https://samukawajinja.jp/mailmagazine/>

- 2 社務報告
- 4 節分祭福物協賛者芳名
- 5 令和 4 年度 顕彰式受彰者芳名
- 6 國府祭・水無月大祓式について
- 7 相模薪能のご案内・令和 5 年度 宮山総代ご紹介
- 8 【特集】寒川神社商工奉賛会のご紹介
- 9 寒川病院だより・人事
- 10 相模春の歌
- 11 青少年だより
- 12 4 月～6 月 祭典・行事のご案内

【表紙】

にんじょうまい
「人長舞」

【題字】

神社本庁 総長
田中恆清



かんたけやましんえん 神嶽山神苑

神苑で寒川大明神との御神縁をお深めください

※入苑は御祈禱を受けた方に限ります

【時間】

午前9時から午後4時まで
毎週月曜日は休苑
(祝祭日は開苑)

●茶屋「和楽亭」抹茶と和菓子を
お楽しみいただけます
(500円より思召し)



《石舞台公演》

日程はホームページにてお知らせ致します



《方徳資料館》

寒川大明神の全国唯一の御神徳「八方除」につい
ての資料が展示されています



「神歌」奉納



追儺祭



正月風景



紀元祭



武佐弓祭



正月風景

祭典・行事のご報告

1月

1日 八方除祭・元旦祈禱祭

〃 歳旦祭・末社歳旦祭

2日 追儺祭

3日 元始祭

8日 武佐弓祭

2月

1日 月次祭（「神歌」奉納）

3日 節分祭

11日 紀元祭並顕彰奉告祭

〃 寒川神社顕彰式

17日 祈年祭並田打舞神事

23日 天長祭

3月

5～7日 高座氏子総代会主催

第44回伊勢参宮旅行

12日 寒川神社少年館卒館奉告祭

13日 寒川神社参集殿

開殿50周年祝賀会

20日 宮山職舎A2号

改築工事竣功祭

21日 安藤由勝大人命

伊集院直彦大人命

〃 他命等の慰霊祭

〃 末社御祖神社

春季霊祭並合祀祭

寒川神社社務報告

正月

令和5年癸卯歳元日午前0時、新年の幕明けを告げる大太鼓が境内に響き渡り、寒川大明神の御神威の発揚を祈る八方除祭・元旦祈禱祭が斎行されました。コロナ禍の正月も3度目となりましたが、二が日の参拝者数は46万人（茅ヶ崎警察署発表）に上り、コロナ禍以前の賑わいが戻りつつある正月となりました。

また本年度23回目を迎えました迎春ねぶたは「瓊瓊杵尊と木花咲耶姫」と題して、日本国民の幸せと明るい未来を表現し、不安定な世界情勢の平和とコロナ終息を祈念して制作されました。

本年、ご参拝の皆様が寒川大明神の八方除の御神徳をお受けになられ、安寧な良き年となりますことをご祈念致します。

追儺祭

1月2日午後8時、境内の明かりを消灯し、年頭にあたり全ての邪気災厄を祓

い除く追儺祭が、静寂の中で斎行されました。

神事においては神嶽山神苑内の「難波の小池」から汲まれた御神水である清前を境内2カ所に撒き、その後「宝物かぞえ」を唱詞し、境内全体を祓い清めて、厄難の一掃を祈念致しました。

神事終了後、御神前に供えられた弓矢は魔除けのお守りとして参拝者に頒布されました。

武佐弓祭

人日節（七草）の翌日の1月8日、悪疫を退散させ今年の吉凶を占う武佐弓祭が斎行されました。

古式的には「甲・乙・ム」の3字が変形して組み合わさった「鬼」が書かれており、神職2名によつて「千早振る神の御前の武佐の悪魔を攘い国を治むる」の神歌を唱え、交互に3度矢を放ち、矢の当たり具合により吉凶を占います。

神事終了後には、大的の両脇の麻が、安産や建築のお守りとして参拝者に頒布



春分の日



天長祭



祈年祭並田打舞神事



末社御祖神社春季霊祭並合祀祭



天長祭記念講演



祈年祭並田打舞神事



**令和5年武佐弓祭神事
占卜結果**

6本中、5本が当たった。
1本目の的外側より中心部へ徐々に矢が当たっていることから、本年における景気や世の中の社会情勢は悪い方向にはならないが、大幅に改善されるとも言えず、「可でも不可でもない」という具合だと思われる。
現状のコロナ禍を乗り越えて、少しずつでも全てのことが前向きに進むよう祈念している。
※宮司より発表

〃 宮山役員改選奉告祭
29日 相模國式内社の會 巡拝会
毎月1日・20日
月次祭に併せて
新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祭
（元日は除く）
毎日 日供祭に併せて
新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祝詞を奏上

相模

第532号

されました。（本年の矢の当たり具合及び占卜結果は上記の通りです）

※追儺祭と武佐弓祭の様子は神社公式YouTubeチャンネルにて公開しています

神歌奉納

2月1日、本年最初の月次祭において公益財団法人鎌倉能舞台の中森貫太氏、中森健之介氏による「神歌」が奉納され、氏子崇敬者の平穩無事が祈念されました。

「神歌」は御神前にて神を讃え、御神徳の発揚を期して正月や祝賀時などに謡われる能楽「翁」の歌詞であり、天下泰平・国土安穩を願う儀式性の強い曲といわれています。

祈年祭並田打舞神事

2月17日、春の農耕開始前に、五穀豊穡と産業発展を祈る祈年祭が斎行されました。

伊勢の神宮をはじめ全国の神社で斎行され、「としごいのまつり」とも呼ばれています。「とし」は稲のことを指し、「こい」は1年の農作物の豊かな稔りを祈念することを指します。当神社では秋の豊作を祈る神事として、翁の面をつけた社人と神職が、地謡と囃子を織り交ぜた楽曲

の中、土ならしから収穫までの1年を通じた米作りを模倣した「田打舞神事」を御神前にて奉奏し、五穀豊穡が祈念されました。

天長祭

今上陛下の御誕生日である2月23日、皇室の御安泰を祈念する天長祭が厳粛に斎行されました。祭典では「人長舞」が厳かに奉奏され、天皇陛下の御誕生を神社関係者と共にお祝い申し上げました。

祭典後には、寒川病院の栗田病院長をお招きし、コロナ禍における病院の対応と感染症の脅威について、「新型コロナウイルス感染症と寒川病院」と題した記念講演が参集殿にて行われました。

春分の日

春分の日（3月21日）は昼夜の時間が同じとなり、その日以降、昼の時間が長くなり、より暖かくなる日の境目です。また日の出と日の入りの位置を結んだ直線が富士山・寒川神社・元伊勢・出雲大社などが並ぶ「御来光道」といわれています。当日は春分の日限定の『御来光守』の頒布や境内内庭において特別展示を行い、多くの参拝者で賑わいました。



福豆



宮司祝詞奏上



追儺板を打ち鳴らす



参列者の豆撒き



福豆配布



総代による景品配布

令和5年節分祭

ご報告

午前11時と午後2時の2回、邪気災厄を祓う節分祭が斎行され、125名の年男年女の方が御本殿において追儺板を打ち鳴らし、豆撒きとともに今年の厄を祓いました。

また櫓上での豆撒きは行わず、くじ入りの福豆の配布を行い、福を求めて多くの参拝者が訪れました。

尚、86社の団体より福物協賛を頂戴致しましたので併せてご報告させていただきます御礼申し上げます。

節分の日

節分は「立春」の前日であり、昭和60年から令和2年まで30年以上、2月3日でした。節分の日が固定されているかのように理解されていましたが、暦のずれを調整することから立春の日が動くことに伴い、節分の日も動くこととなります。

昭和59年は2月4日、令和3年は2月2日（明治30年以来、124年ぶり）となっており、令和3年以降、暫くの間は4年ごとに2月2日が節分の日になるとされています。

※暦は国立天文台計算室が「暦要綱」を
発表することで決定されています



◆節分祭へのご参列◆

年男年女の方に限らず、どなたでもご参列いただけます。※初穂料1万円にて申込いただきます
※例年12月中旬より受付を開始致します

令和5年節分祭 福物協賛者芳名 (順不同・敬称略)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-----------------|--------------|---------|-------------|--------------|-----------|--------------|-------------|------------|---------|---------|-----------|---------|---------|-----------|-------|-----------|-------------|---------|-----------|--------------|-----------------|-------|-------------|------------|-----------------|---------|--------------|----------------|-----------|-------|---------------|------------|-------|---------|---------|-------|-------------|---------|-------|-------|-------|
| 鈴木徽章工芸(株) | 数島製パン(株)バスコ湘南工場 | 湘南信用金庫寒川支店 | (株)三昭興業 | (有)三昭興業 | (株)三昭運輸 | 寒川駅前クリニック | (株)サンユー | (株)サンエーサックス | 寒川ローテニスクラブ | 寒川町観光協会 | 寒川町商工会 | 寒川神社商工奉賛会 | (有)寒川建材 | (有)さがみや | (株)さんこうどう | 光生(有) | コムロデンキ寒川 | (株)晃和デイスブレイ | 熊澤酒造(株) | ギンビス商事(株) | (株)ギンビス湘南営業所 | キリンビバレッジ(株)湘南工場 | 北村工務店 | (有)協和クリーニング | 神奈川東和薬品(株) | 神奈川電設(株) | (株)北岡本店 | 関東建物(株) | (株)関東小池 | (株)金子建材土木 | 大塚 文彦 | (株)オーカワ | エバラ食品工業(株) | 入澤 一三 | イベント商組合 | イベント商組合 | 青山大寿司 | 秋山商事(株)厚木支店 | (有)青木商事 | (株)阿部 | (株)秋江 | (株)青葉 |
| (株)レンブランドホテルマネジメント | ルッカ | (株)横浜銀行茅ヶ崎支店 | ヨシカワ商店 | (株)横浜銀行寒川支店 | (株)横浜物産総合(株) | 横浜貨物総合(株) | 三菱電機(株)神奈川支社 | 皆川 欽一 | 前田 隆一 | 松本 學 | 松井建設(株) | マササ生堂美容室 | (株)丸井紙店 | 豊月堂 | (有)ほりむら薬品 | 福岡園 | (株)長谷川製作所 | 中島 啓介 | 戸塚米店 | 長嶋園 | 東映通信工業(株) | 東京あずまネクタイ | 露木生花 | (株)テック企画 | 大黒屋 | (株)竹中工務店寒川神社作業所 | 高橋竹材店 | (株)竹中工務店横浜支店 | (株)竹澤古典建築設計事務所 | 曾我衣装室 | (株)空晴 | 総合警備保障(株)湘南支社 | 鈴信運送(株) | | | | | | | | | |

皇紀二六八三年 令和四年度

寒川神社 顕彰式 受彰者芳名

【寒川神社顕彰式】

昭和50年より紀元祭の奉祝と共に当神社に
対して永年に亘り功績を残され、功労がありま
した氏子崇敬者を顕彰しています。

功勞表彰 受彰者 4名（敬称略）

■永年に亘り御旅所神主として
寒川神社浜降祭に献身奉仕された

松 本 學

■永年に亘り寒川神社相模薪能に奉仕され
社会教化に尽瘁された

観 世 喜 正

■永年に亘り神社御用業者として
護持運営に尽力された

(株)秋 江

■永年に亘り神社御用業者として
護持運営に尽力された

鈴木徽章工芸(株)

感謝状 受彰者 13名（敬称略）

■氏子総代として多年に亘り寒川神社の運営に協力された

池 田 守 康

内 野 広 志

市 川 明

■元旦祈禱世話人として多年に亘り献身奉仕された

渡 邊 勲

岡 本 良 明

■多年に亘り寒川神社少年館講師として
青少年の教化育成に寄与された

中 島 香代子

■多年に亘り菊花・写真展に真心を以て協力された

湘南信用金庫寒川支店

■多年に亘り神社御用業者として協力された

(株)サンエーサンクス

(有)協和クリーニング

■多年に亘り月次祭に参列され
御神徳の宣揚に寄与された

宮 山 公 一

■多年に亘り参拝を重ね御神徳の宣揚に寄与された

伊 東 敏 之

■迎春ねぶたに多年に亘り真心を以て協力された

(有)及 川 工 業

(有)今 井

職員年功表彰 受彰者 12名（敬称略）

■寒川神社権禰宜 田中義宣……… 勤続31年

■寒川神社権禰宜 小澤佳次……… 勤続12年

■寒川神社権禰宜 田村拓之……… 勤続12年

■寒川神社主事 森 好子……… 勤続20年

■寒川神社主事 大谷 薫……… 勤続20年

■寒川神社非常勤職員 斎藤やよい……… 勤続23年

■寒川神社非常勤職員 尾崎江津子……… 勤続12年

■寒川病院総合検診センター長 車田知之……… 勤続12年

■寒川病院地域連携室係長 福永三智子……… 勤続12年

■神恵苑通所リハビリテーション責任者 長塚恭士……… 勤続20年

■神恵苑事務職員 佐藤友紀子……… 勤続11年

■神恵苑介護福祉士 平野智弘……… 勤続11年



5月5日 國府祭こうのまち 齋行さいぎょうについて

3月10日に各神社の宮司と総代によります國府祭類社会が開催され、協議の結果、齋行することが決定致しました。

神輿の渡御及び大磯町の神揃山祭場で行われる古式「座問答」を始め、大矢場祭場で行われる「神対面の儀・国司奉幣の儀・裁許の儀」もコロナ禍前の通りに執り行います。尚、祭典時間・渡御経路に関しては決定次第、ホームページにてお知らせ致します。

各神社が4年振りの國府祭齋行に向けて、万全の準備を進めておりますので、氏子の皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。



茅巻の奉製



守公神



神輿の渡御



神揃山祭



古式「座問答」



神対面の儀



國府祭の様子を公式
YouTubeチャンネル
にて公開しています。

【お問合せ】寒川神社 大祓係

電 話：0467-75-0004 (代)

FAX：0467-75-9595

※FAXでのお問合せの際は、住所、氏名、電話番号、人形の必要枚数を明記ください。

※ご案内状は5月下旬に順次発送致します。



6月30日 水無月大祓式並茅の輪神事みなづき

大祓は古来より国家的神事として位置付けられており、時代とともに疫病や災厄を避ける神事として民間に広く浸透していき、現代へと伝えられてきました。当神社においても6月30日に水無月大祓式並茅の輪神事が齋行されます。詳細につきましては、ホームページにてお知らせ致します。

尚、当日のご参加が叶わない方は郵送での参加も承っておりますので、ご希望の方は左記までお問合せください。

第五十四回 相模新能

〔日時〕 8月15日(火)午後5時30分開演／午後8時終演予定
〔場所〕 境内特設能舞台(雨天時 シンコースポーツ寒川アリーナ)

【演目・演者】

半能 『春日龍神龍女之舞』 観世 喜正 ほか
狂言 『附子』 野村 萬斎 ほか
能 『鐵輪』 中森 貫太 ほか

相模薪能は、終戦記念日の8月15日に、護国の英霊への慰霊と世界の恒久平和を祈念して、昭和45年より開催しています。神事能の醸し出す幽玄の世界を存分にご堪能いただき、日本の奥深い伝統をお楽しみください。

※コロナウイルス感染状況、また当日の風水害による警報、天候等によっては中止になる場合がございます

【受付開始】 7月1日以降の消印有効

※ 6/30以前の消印、記入漏れは無効

【規定人数】 500名(中学生以上)

※ 申込多数の際は抽選させていただきます場合があります

※ 8/1より順次鑑賞券をお送り致します

【申込方法】 往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号を楷書で明記して申込 ※1人1枚 ※鑑賞券の転売禁止

〔往信面〕 253-0195 寒川神社 相模薪能係 神奈川県高座郡寒川町 宮山三九一六 無地で お申し込みください。	〔返信面〕 郵便番号 〇〇〇〇市 〇〇〇〇〇〇 住所 〇〇〇〇市 〇〇〇〇〇〇 氏名 〇〇〇〇様 年齢 〇〇歳 (ご自身の住所・氏名)
---	---

【申 込 先】 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916
寒川神社 相模薪能係

【お問合せ】 0467-75-0004(代)

※往復はがき以外の方法ではお申込みはできません

令和5年度 宮山総代ご紹介

本年度、宮山総代としてご奉仕いただく方を紹介致します。
総代の職務は、祭典の助勢や参列、御神札の頒布活動、神社の奉賛活動など多岐に亘ります。地域の氏子崇敬者の代表として、総代の存在は神社の維持運営を円滑に行うための重要な存在です。



総代長	横溝 義明
上合	滝沢 隆
中里(上)	榊原 一男
中里(下)	福岡 清一
中里(河原)	岡部 林子
中里(サザン)	坂楨 裕彦
馬場	東 正彦
雷	熊井 龍司
下	金子 共秀

副総代長	皆川 秀明
根岸(上)	小林 実
根岸(中)	安東 純夫
根岸(下)	谷 博人
オリーブの丘	藤田 昭彦
旭(東)	室田 理基
旭(西)	安井 克己
宮山南	古谷 雅洋

(敬称略)

寒川神社商工奉賛会のご紹介

寒川神社商工奉賛会

寒川神社商工奉賛会は、寒川大明神の御神徳をいただき「営業の繁栄」と「豊かな心のふれあい」の場を求めて共存共栄を図り、神恩に感謝するとともに寒川神社の隆盛に寄与することを目的とした会です。

結成以前は例祭奉祝行事の一環として、地元寒川の商工業者を中心となり、献灯の協賛をしていましたが、有志の方々を中心に町内商工業者に呼びかけを行い、趣旨に賛同した100名によつて当会が結成されました。昭和49年に結成された当初は地元寒川町の商工業者が大半を占めていましたが、趣旨への賛同者が年々増え、寒川町以外の商工業者へと輪は広がり、現在では町内71、町外76、総勢147の皆様が入会されています。本年9月には、結成より50年の佳節を迎えます。奉祝の記念行事等を現在、各方面と計画、調整中です。現状のコロナ禍を脱却し、寒川神社の益々の発展のために今後も活動を前進させていきます。

年間活動

- 9月19日
 - ・商工祈願祭並献灯奉告祭
 - ・年次総会
- 正月
 - ・参道提灯設置、例祭献灯提灯
 - ・参道提灯設置
- 7月
 - ・浜降祭広報活動、記念品販売
 - ・参道提灯設置
- その他
 - ・年間祭典の参列、奉賛
 - ・研修旅行
 - ・ゴルフ親睦会

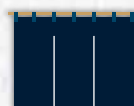
入会のご案内

- ・年会費1万円
- ・寒川町町内、町外を問いません
- ・商工業を営む方、個人入会可能
- ・皆様のご入会をお待ちしております

【お問合せ】寒川神社商工奉賛会 事務局(総務課)

0467-7510004

令和		平成		昭和	
歴代会長					
坂元 誠一 令和4年～	清田 光男 平成30年～令和3年	藤沢 昇 平成25年～平成29年	下里 勝二 平成9年～平成24年	堀村 好作 昭和57年～平成8年	大久保 千代 昭和49年～昭和56年
	奉納 天皇陛下御大典記念事業 令和元年 神鹿苑ベンチ	奉納 結成40年記念事業 平成25年 第40回年次総会開催	奉納 御社殿御造営記念事業 平成9年 平安枝垂れ桜 (第一駐車場) 奉納 結成30年記念事業 平成16年 幟旗・掲揚台	奉納 結成10年記念事業 昭和59年 提灯用支柱、祭礼用提灯 奉納 昭和天皇御在位60年記念事業 昭和61年 八方燈籠 奉納 皇紀2650年奉祝記念事業 平成3年 国旗掲揚塔	結成 昭和49年 9月19日
 ベンチの奉納	 結成40年総会の様子	 平安枝垂れ桜	 結成10年総会の様子		
	 林家楽一氏の紙切り	 幟旗	 祭礼用提灯献灯枠の増設		
			 八方燈籠除幕式	 国旗掲揚塔の奉納	
 商工祈願祭	 浜降祭の広報活動				



寒川病院の三谷でございます。私は本年3月より当院の整形外科・スポーツ関節鏡部門長・リハビリテーション科医長として就任致しました。

今まで大学病院にて多くのトップアスリートへの手術や競技復帰に向けた治療、テニス、サーフィン、ウィンドサーフィンなど様々な種目においてのチームドクターや大会医療スタッフとしてのサポートを長年勤めて参りました。当院では、その培った経験やノウハウを一般アスリート・スポーツ愛好家・運動器に痛みを抱える患者の皆様方にも応用していき、「それぞれのゴールの実現に向けた治療とサポートにコミットする」ことを目標として、オーダーメイドの治療を実現していきたいと思っております。

さて、ここからは今日までの私の経歴を一部ではございますがご紹介させていただきます。1つ目にスポーツ医として、テニス競技の国際大会医療スタッフとして、ナショナルチームドクターとして活動し、日本代表選手の手術や治療のマネージメントも行ない、東京2020オリンピックでも日本代表チームドクターとして帯同しておりました。また発展途上と言われていましたサーフィン競技におけるメディカルサポートの確立に携わり、代表候補選手の手術やリハビリテーションを担当し、更にはオリンピックでの選手対応メディカルスタッフとして執務致しました。他にセー

リング競技でも、大会医事運営サポートや選手の治療にも携わり、県内ではスポーツ医科学委員副会長、同トレーナー部会長として地域のメディカルサポートやトレーナー育成事業を行っております。

2つ目としては、膝関節外科医としての活動も行っております。トップアスリートのメディカルサポートのみならず、膝関節外科医として15年以上、年間50例以上の前十字靱帯再建術を行っており、低侵襲な再建術と適確なリハビリテーションによつて、受傷以前より良いパフォーマンスで競技復帰を狙える治療を行なっています。中高年のスポーツ愛好家の変形性膝関節症に対しても半月板温存と、膝周囲骨切り術による関節温存治療を積極的に行い、生涯スポーツを具現化することに力を入れております。

これからも国内外で活躍している多くのアスリートのサポートを行うと共に、県内の地域医療の確立を目指して従事して参ります。皆様方、何卒宜しくお願い申し上げます。

三谷医師 外来診療表

	月	火	水	木	金	土
午前	○		○ 膝スポーツ			
午後						

寒川俳壇



相模春の歌

相模詠草



診察の医師の笑顔やあたたかし
春シヨール三年振りの車窓かな
うまいものたらふく食うて事納
物置の農具点検草青む

八十を八つ越えたり春愁^{はるうれい}

床の間が狭しと並ぶ宝船

もう少し採るには固き路の臺^{みき}

春浅しわずかに目立つ草の色

七草や老いにも未知の月日あり

立ち居にもひと声かけて日向ぼこ

日脚伸ぶ眠そうに鳴く鳩時計

田の神にお供えの神酒事納

年の暮れやる事多き朝の晴

春うらら春うららと老いてゆき

冴ゆる夜の靴音びびき父帰る

菅沼うめの

猿渡 弥生

金子 晴子

新井 泰春

菅沼 保幸

根岸 君子

岩田美代子

竹村真砂美

松本美智子

倉谷 節子

金子 つち

須田 柚川

四ツ車梢月

杉井 滉青

伊藤 公一

【寒川俳壇】

・昭和24年に誕生。(大正時代から不定期に開かれていた)
・月例会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

【相模詠草】

・野ばら文化会(前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生)による詠草。公民館まつり・短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで、生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。

寒風にめげず日課の散歩道タンポポの花励ましくれる

萌えるよな赤き実南天床の間に大きく活けて新春祝う

年の瀬に南天の実ば鳥達に啄ばみ枝のみに正月迎う

秋寒にかわるがわるに足ぬくめ一本足でコウノトリ立つ

いよいよか自分自身も仲間入り後期高齢者まだまだ若い

初春の令和五年空青く光かがやき佳きことあらむ

菜園の里芋の葉に青蛙保護色利用じつと捕虫待つ

いつにも増し雄々しく見ゆる初富士よ師走に孫の男子産まれし

四色の模様編みのバックなり吾の誕生孫の手作り

コロナ禍に負けとじこもりの寅年をピョンととび越え元気に兎年

びよんぴよんと跳ねて前ゆくうさぎさん吾が道行くに追ふことはせず

三月は別れの月蛍の光仰げば尊し思い出す卒寿の吾は

稲垣 武子

亀山 文子

小林 篤子

清水 洋一

土屋トミ子

徳江 道子

二宮 昭雄

平野 良三

宮治友美枝

山根喜美代

杉本 照世

瀧本三重子



▲昨年の総会の様子(寒川町内の雷児童館にて)

寒川俳壇

「年間最優秀句」に

関するお知らせ

本誌『相模』に俳句を献じていただいております寒川俳壇の本年度の最優秀句「一之宮賞」は、現在、選考中です。次号以降に改めてご報告致します。

※一之宮賞

寒川俳壇の昭和46年度総会より当神社宮司により選句され、「一之宮賞」としてその年の中で最も優れた句を表彰しています

青少年だより 寒川神社少年館

寒川神社少年館の活動においては、昨年10月の秋の遠足に続き、3月5日に春の社会見学を4年ぶりに再開しました。今年は「防災地下神殿」として有名な埼玉県春日部市にある首都圏外郭放水路へ行きました。地下の施設ではガイドによる放水路の役割や仕組みを学び、館生は巨大な柱が並ぶ珍しい景色を友達と一緒にカメラに収めていました。見学後は近隣の庄和総合公園へ行き、アスレチックや競走などで思いっきり遊ぶことができました。競走には引率の職員も参加して、館生達とのリレー競争を元気いっぱいに楽しみました。



相模

第532号



～1月から3月までの活動記録～



ボーイスカウト寒川第二団の1月の活動は、団としての新年初集会を1月22日に実施しました。令和5年最初の活動の為、今年1年の活動の安全を願い、団関係者一同が初詣を行いました。初集会では、団委員長から新年の挨拶があり、ベンチャースカウト3名への神道章授与、スカウトへの技能章授与が行われ、その後スカウトたちは「今年の目標」を発表しました。また団委員企画のレクリエーションも行い、団関係者で楽しい時間を共有することが出来ました。終盤には、団委員長からのメッセージとして空手演武の披露があり、尚一層盛り上がりを見せました。

2月26日、カブ隊は親子でスケートに挑戦しました。この活動は年間の活動計画の中でも楽しみにしている活動の1つであり、参加したスカウトはとても喜んでいました。3月には各隊、春キャンプを実施しました。カブ隊は山荘に泊まり大山登山、ボーイ隊は藤沢市の皇子大神でキャンプ、ベンチャー隊は茅ヶ崎・平塚・二宮の団との合同キャンプを行いました。

6月4日には発団50周年記念式典が開催される予定です。記念式典に向け、団がより一層強くまとまり、1人1人の思い出に残る式典に出来るよう計画を進めています。

スカウト募集中! 小学1年生以上の男女

問合せ

寒川神社少年館内
ボーイスカウト事務局

Tel.0467-74-0551

4月～6月

寒川神社

祭典・行事のご案内



石舞台公演



境内 桜の開花

●第53回学齡児図画展 4月1日～15日

春から小学生となる町内の各幼稚園の園児の健やかな成長を祈念して、図画展を開催致します。



●昭和祭 4月29日

昭和天皇の聖徳大業を景仰し、皇室の弥栄と国家の繁栄を祈ります。



第55回寒川神社宮司賞「雪の初詣」



第55回神社本庁統理賞「無病息災 本殿に一礼」

出品に際してのご注意

- 写真作品の著作権は、撮影者に帰属しますが、展示期間終了後、当神社の広報等の目的範囲内で、社報『相模』または他の媒体にて使用することがあります。この場合、使用にあたり撮影者に対して個別にご連絡は致しませんのでご承知をお願いします。
- 出品にあたり、被写体の肖像権・著作権には十分ご注意ください。人物を被写体とされている場合は、写真展出品の承諾を得た上で出品願います。当神社は、写真展応募にかかる肖像権・著作権等の諸問題についての一切の責任を負いかねます。
- 出品された作品は返却致しません。
- 作品出品時点で、上記内容をご承諾いただいたものと見なします。

4月以降のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により、4月1日現在の予定を掲載しております。変更があり次第、ホームページにてご案内致します。
寒川神社、寒川神社参集殿の新型コロナウイルス感染症の取り組みについてはホームページをご覧ください。

4月 卯月

- 1日～15日 第53回学齢児図画展
1日・2日 年参講大祭
※奉納演芸大会は中止です
2日 午前10時 宮山年参講大祭
並衛生祈禱祭
29日 午前8時30分 昭和祭

5月 皐月

5日 國府祭

6月 水無月

30日 水無月大祓式
並茅の輪神事

毎月1日・20日
午前8時30分 月次祭



水無月大祓式並茅の輪神事

➡ 國府祭

5月5日

大磯町に一之宮寒川神社、二之宮川勾神社、三之宮比々多神社、四之宮前島神社、平塚八幡宮の5社が参集し、国家安泰と五穀豊穡を祈願します。



➡ 水無月大祓式 並茅の輪神事

6月30日

日常生活において、知らず知らずのうちに犯している罪や穢れを祓い清め清々しい生活を送るための神事です。



📷 第56回寒川神社写真展 ご案内

本写真展は明治改元100年記念事業の一環として昭和43年(1968年)より開催され、平成29年には第50回を迎えました。
本年も下記内容にて写真展を開催致しますので、皆様の出品をお待ちしております。

募集要項

- 作品色・サイズ** 白黒・カラー(キャビネ以上、4ツ切・6ツ切・A5・B5・A4・B4サイズ、ワイド可)
※つなぎ、合成・組写真は不可
- 出品点数** 1人:5点以内「寒川神社に関係のある祭典・風景写真」※未発表のもの
※ホームページにおいても出品写真を公開致しますので、データ媒体を持参ください
- 応募期間・方法** 令和5年10月1日(日)～29日(日)まで ※出品表を必ず添付ください
持参先:寒川神社社務所 午前8時30分から午後5時まで
郵送先:〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916 寒川神社 教学部 教化宣布課 写真展係
- 発表時期・方法** 11月中旬に入選者のみハガキにて通知
- 作品展示** 11月10日(金)～23日(木) 会場:寒川神社 境内廻廊
- 表彰式** 11月23日(木) 午前10時 新嘗祭にご参列後、寒川神社参集殿にて開催予定
- 審査長** 写真家 丹治俊雄氏
- 各賞** 寒川神社宮司賞、金賞、銀賞、銅賞、特別協賛賞など ※出品者には参加賞あり
- 【問合せ】** 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916
寒川神社 教学部 教化宣布課 写真展係 電話 0467-75-0004

～木札のご紹介～

毎月1日の月次祭にご参列された方にお頒けする木札です。
数に限りはありますが、授与所にて1体2,000円で頒布しております。



相模春の歌

少年館こども俳句

どこをむく ぐはかいせんの えほうまき
ししまいにかまれてやくは きえるかな 北野 大智
おにたいじ せいちようしたよ こわくない 椎野 栞
日の当たる はかなきかれ野に 風の音 増田 結衣
かきぞめに 「新しい風」 木がゆれる 千野 雅秀
寒げいこ さむくて足が こおりつく 野坂 風沙
葭田 陽向

開殿 50th

令和5年3月13日
式典・祝賀会を開催致しました

NEW

披露宴会場 VR 体験

いつでもセットされた披露宴会場が
疑似体験できます

NEW 参集殿オリジナル
えいたろう

『榮太樓』の商品誕生

梅ぼ志飴・黒飴

煉羊羹
(小豆・黒糖・小倉白小豆)

寒川神社 参集殿

様々なシーンでご利用いただけます

ご予約・お問合せ
☎0467-75-5555

祝祭日には国旗を掲げましょう

八方除
相模國一之宮

寒川神社

JR相模線「宮山駅」より徒歩5分、圏央道「寒川北インター」より1km
次号『相模533号』は令和5年7月1日に発行します

公式
Instagram

Youtube
公式チャンネル

公式ライン
アカウント

寒川神社
ホームページ

編集後記

二十四節気とは、1年を春夏秋冬と4分割をして、さらに季節の中を立春、夏至、秋分、大雪など6分割した季節の変わり目を指します。稲作の目安としての意味があるようですが、その時折の季節の移り変わりを理解することは重要です。近年、スマートフォンで天気、気温などがすぐに分かる便利さがありますが、慌ただしい現代社会だからこそ、本来の季節ごとの意味を感じながら毎日を過ごすことも大切です。

(俊)